

第61回全国児童生徒作品展

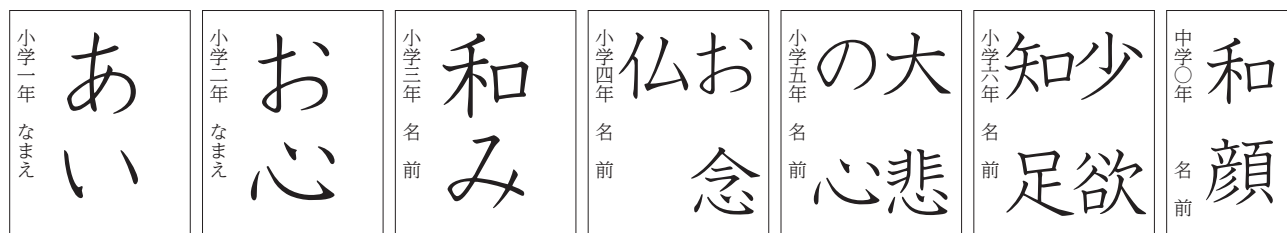
本願寺では毎年1月9日から16日までの間、親鸞さまのお徳をたたえるとともに、ご苦勞を偲ばせていただく「御正忌報恩講法要」が勤まります。

例年、この法要期間中に「全国児童生徒作品展」を開催いたします。私たち一人ひとりが仏さまのみ教えの中で育てられ、生かされている喜びを、作品に表してみましよう。

たくさんのお友達をさそって、みなさんの得意な部門に出品してください。

募 集 要 項

1. 名 称 第61回全国児童生徒作品展
2. 主 催 浄土真宗本願寺派
3. 募集対象 (1)門信徒の幼児、小・中学生
(2)本願寺派各教化団体所属(日曜学校、スカウト等)の幼児、小・中学生
(3)本願寺派保育連盟加盟園の園児
(4)本願寺派関係学校の小・中学生
(5)その他本願寺派関係団体に所属する幼児、小・中学生
4. 募集部門 (1)「作文・詩」
(2)「絵画」
(3)「書」
5. 課 題 【作文・詩】 次の3つの課題の中からひとつ好きな課題を選んで書いてください。
 - ・ほとけさまって(ほんとうに)いるのかな？
 - ・こんな大人になりたいな！
 - ・私の友だち(ぼくの友だち)【絵 画】 課題はありませんので自由に描いてください(ポスター・イラスト・版画も可)。
【 書 】 今回は課題を第25代専如門主伝灯奉告法要 ご親教「念仏者の生き方」から選びました。
幼児=ひらがな1字で自由に書いてください。
小学1年生=「あい」 小学2年生=「お心」 小学3年生=「和み」
小学4年生=「お念仏」 小学5年生=「大悲の心」
小学6年生=「少欲知足」(意味：欲を少なくして足ることを知ること)
中 学 生 =「和顔愛語」(意味：他者に対して、穏やかな顔と優しい言葉で接すること)



※用紙の規格にご注意ください→【6. 出品方法参照】

《作品制作に際してのお願い》

【作文・詩】 具体的な体験を通して、子どもの素直な気持ちを表現させてください。

浄土真宗にふさわしくない言葉(天国、祈り等)は使わないようにしてください。

【絵 画】 類似、パターン化した作品は避けて、幅広く伸び伸びと表現させてください。教会、神社、クリスマス等、浄土真宗にふさわしくないテーマは選ばないようにしてください。

【 書 】 学年、名前まで自分の力で伸び伸びと書かせてください。

ただし、幼児、低学年(小1・小2)の場合は、姓を省略してもかまいません。義務教育の年代では、正しい文字の書写が必要です。まちがった文字で出品された場合審査対象になりませんので注意してください。

6. 出品方法

(1) 募集期間 2017(平成29)年9月1日(金)～10月31日(火) 必着

(2) 送付先 〒600-8501 京都市下京区堀川通花屋町下ル浄土真宗本願寺派宗務所内
寺院活動支援部〈組織教化担当〉作品展係

(3) 出品数 各部門一人1点に限ります。※別部門への同一人物の応募は可能です。

(4) 出品料 無料

(5) 出品規格

【作文・詩】

① 幼児 規格無し

② 小学生 B4縦書400字詰原稿用紙3枚以内

③ 中学生 B4縦書400字詰原稿用紙4枚以内

規格外の作品は、審査の対象になりません

④ 原稿用紙の1枚目1行目に「題」、2行目に「単位名(団体名)」および「学年」、3行目に「名前・ふりがな」を必ず明記してください。

⑤ 本人自筆に限ります。

⑥ 名札は必要ありません。

⑦ 原稿用紙の右上を、ホッチキスでとめてください。

⑧ 原稿とコピー(1部)の合計2部を、お送りください。

【絵画】

① 四切(38cm×54cm)以内(全学年共通)

② 名札を作品下部中央につけてください。

(本願寺HPからもダウンロードできます)



名札

【書】

① 幼児・小学生 半紙(タテ33cm×ヨコ24cm)

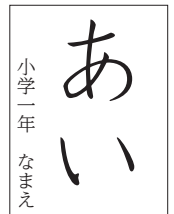
② 中学生 画仙紙半切4分の1(タテ68cm×ヨコ17.5cm)

③ 小学生以下は楷書、中学生は楷書もしくは行書に限ります。

④ 名札を作品下部中央につけてください。

(本願寺HPからもダウンロードできます)

色・透かしのあるものは不可
規格外の作品は、審査の対象
になりません



名札

7. 出品者名簿

(1) 必ず、部門別・学年別にそれぞれ出品者名簿を作成し、提出してください。

※例) 書の部 小学3年・5年、絵画の部5年に出品→3枚名簿が必要

(2) 作文・詩の部は、原本とコピー(1部)をご提出ください。

(3) 作品は、必ず名簿に記載の名前順に並べてご応募ください。

(4) 名簿は、本願寺HPからもダウンロードできます。

8. 表彰

(1) 小・中学生

① 「特選」各部門各学年1点

② 「入選」各部門各学年2点以内

③ 「佳作」各部門各学年 若干数

(2) 幼児

「はと賞」各部門 若干数

(3) 応募者全員に参加賞

9. 展示作品

特選・入選・佳作・はと賞

※展示場所によっては入選までの展示となりますことをあらかじめご了承ください。

10. 展示期間

2018(平成30)年1月9日(火)～1月16日(火) 正午

11. 展示場所

本願寺諸施設

12. 注意事項

(1) 応募作品は返却いたしません。

(2) 規格外の作品は、審査の対象になりません。

(3) 応募作品は本願寺で使用させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

13. 問合せ先

浄土真宗本願寺派 寺院活動支援部〈組織教化担当〉作品展係

TEL 075-371-5181(代表) FAX 075-351-1211

以上

受付日	受付番号
※	※

※本願寺ホームページよりダウンロードできます

第61回全国児童生徒作品展出品者名簿

記入にあたっての注意事項【必ずお読みください】

1. 必ず、部門別・学年別に1枚ずつご記入ください。例)書の部小学3年、5年、絵画の部5年に出品の場合は3枚必要
2. 作文・詩の部は、原本とコピーにそれぞれ名簿をつけてください。
3. 作品は、必ず名簿に記載の名前順に並べてご応募ください。

部門: 作文・詩 絵画 書 学年: 幼・保 (年少・年中・年長)

 小・中 (年)

No.	名 前	※	No.	名 前	※
1			16		
2			17		
3			18		
4			19		
5			20		
6			21		
7			22		
8			23		
9			24		
10			25		
11			26		
12			27		
13			28		
14			29		
15			30		
			合 計		点

※所属寺は必ずご記入ください(関係学校は除く)。

所属寺 教区 組 寺・坊 団体名

担当者名 (個人の場合は保護者)

代表者連絡先(記念品等送付先) 住所 〒 _____

宛名 電話

※本願寺ホームページよりダウンロードできます。

出品用名札書式

※「絵画」「書」の部には、必ずつけてください。「作文・詩の部」には、名札は必要ありません。
※コピーしてこのまま使用いただけます。

← 2cm →		8cm →	
のりしろ 作品の下部中央につけてください			
題 (絵画のみ)			
所属寺	教区	組	寺・坊
団体名		学年	幼保
ふりがな			小
名前			中

記入例【絵画の部】

のりしろ 作品の下部中央につけてください			
題	私のお寺の親鸞聖人		
所属寺	京都 教区	本山 組	本願 (寺)・坊
団体名	〇〇〇〇幼稚園		幼保
ふりがな	ほんざん きょうこ		小
名前	本山 京子		中

書の部は、題を記入する必要はありません。

個人の方は、記入する必要はありません。

該当するところに、○をつけてください。小・中学生は右側に学年を記入してください。